

御所市からの大切なお願い

男女共同参画に関するアンケート調査にご協力ください

あなたの声をもとに、御所市の男女共同参画の方向性をつくります！

※この調査は、令和5（2023）年11月1日現在、市内にお住まいの18歳以上の方のなかから、800人の方を無作為に選び、実施するものです。

※調査結果は、男女共同参画のための取組を考えていく上で参考とするために実施するものであり、この目的以外には使用しません。

※答えた内容は、個人がわからないようにしますので、安心して、自分の思う答えを書いてください。

※質問中には、関係者や当事者の方がご覧になった場合に、心情を害されるおそれのある表現などが含まれていることがあります。今後の政策検討に必要な項目ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

インターネットで回答する場合



郵送で回答する場合



1月24日（水）までに回答をお願いします

■調査実施主体

御所市 市民協働部 人権施策課（松村・大塚）0745-65-2210

■アンケートに関するお問い合わせ先

株式会社地域計画建築研究所大阪事務所（水野・田口）06-6205-3600

家庭生活について

問1 次のア～コの家庭の中での仕事は、夫婦のどちらがするのが理想だと思いますか。また、配偶者・パートナーのいる方は、現実にはどのようにしていますか。【ア～サそれぞれについて、1つだけに○（理想はすべての方、現実をあてはまる方のみ）】

	理想 《すべての方が回答》				現実 《あてはまる方のみ回答》			
	1 主に女性 の役割	2 女性と 男性で 同じく らい	3 主に男 性の役 割	4 その他 の家族 の役割	1 主に女性 の役割	2 女性と 男性で 同じく らい	3 主に男 性の役 割	4 その他 の家族 の役割
ア 食事の支度	1	2	3	4	1	2	3	4
イ 食事の後片づけ	1	2	3	4	1	2	3	4
ウ 洗濯	1	2	3	4	1	2	3	4
エ 掃除	1	2	3	4	1	2	3	4
オ ゴミ出し	1	2	3	4	1	2	3	4
カ 日常的な家計管理	1	2	3	4	1	2	3	4
キ 家庭の収入割合	1	2	3	4	1	2	3	4
ク 土地や家屋の購入決定	1	2	3	4	1	2	3	4
ケ 子どもの世話やしつけ、 教育	1	2	3	4	1	2	3	4
コ 高齢者や病人の介護・看病	1	2	3	4	1	2	3	4
サ 町内会などへの出席や近 所づきあい	1	2	3	4	1	2	3	4

地域活動について

問2 あなたが住んでいる地域の活動や行事等に、男女の不平等はありますか。【あてはまるものすべてに○】

- 1 役員選挙や運営に女性が参加しにくく、また選ばれにくい
- 2 地域の行事で女性が参加できなかったり、男女の差があったりする
- 3 会議などで女性が意見を言いにくかったり、意見が取り上げられにくかったりする
- 4 その他（具体的に： _____）
- 5 男女の不平等はない

問3 男性と女性がともに地域の活動や行事等に積極的に参加するためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

- 1 参加のきっかけとなる地域活動情報の提供
- 2 地域活動の場での男女共の性別役割分担意識の解消
- 3 配偶者や家族の協力
- 4 労働時間の短縮や休暇制度を普及させることで、仕事以外の時間を持てるようにすること
- 5 団体等に対する補助金等の行政の支援
- 6 社会の中で地域活動への参加についての評価を高めること
- 7 地域の中に仲間がいること
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 特に必要なことはない

問4 あなたは防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応が必要だと思いますか。【あてはまるもの1つだけに○】

- | | | | |
|-----------------|------|-----------------|------|
| 1 必要である | →問5へ | 2 どちらかといえば必要である | →問5へ |
| 3 どちらかといえば必要でない | →問6へ | 4 必要でない | →問6へ |

＜問4で「1 必要である」「2 どちらかといえば必要である」と答えた方におたずねします＞

問5 防災・災害復興対策において、性別に配慮したどのような対応が必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

- 1 避難所の設備（男女別のトイレや更衣室、物干し場など）を整えること
- 2 避難所運営や被災者対応に男女両方の視点が入ること
- 3 災害時の救援医療体制（乳幼児、高齢者、障害者、妊産婦へのサポート体制）を整えること
- 4 公的施設での備蓄品のニーズを把握し、災害時の支給に配慮すること
- 5 被災者に対する相談体制を整えること
- 6 市の防災会議や防災計画に男女両方の視点が入ること
- 7 その他（具体的に： _____）

職業生活について

問6 あなたは、現在働いていますか。または、過去に働いた経験がありますか。自営業の家族従事者も働いている（働いていた）ものとします。【あてはまるもの1つだけに○】

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1 現在働いている・過去に働いたことがある | →問7をお答えください |
| 2 これまでに働いたことはない | →問8へお進みください |

＜問 6 で「1 現在働いている・過去に働いたことがある」と答えた方におたずねします＞

問7 あなたが働いている（働いていた）職場では、どのような男女格差がありますか（ありましたか）。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1 募集や採用人数で女性は男性より不利である | 2 女性が配置されない職種がある |
| 3 女性は昇進・昇格が遅い、または望めない | 4 同期に同年齢で入社した男性との賃金や昇進の差がある |
| 5 女性は同じポストの男性より、社内研修や教育訓練を受ける機会が少ない | 6 女性は同じポストの男性より、出張や視察などの機会が少ない |
| 7 女性は転勤などの人事異動で、男性より不利である | 8 定年の年齢に男女差がある |
| 9 慣行として結婚退職制、職場結婚退職制がある | 10 慣行として出産退職制がある |
| 11 家族手当などの支給が女性に不利である | 12 中高年の女性の就労に対する職場、同僚などの周りの圧力がある |
| 13 お茶くみなどの雑用は、職種に関わらず女性がすることが多い | |
| 14 その他（具体的に： ） | 15 特に男女格差はない |

問 8 女性が職業を持つことについて、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。【あてはまるもの 1 つだけに○】

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 職業を持ち、結婚・出産後も働き続ける（育児休業は含む） | 2 結婚または出産を契機に一旦は退職し、育児終了後に再び働く |
| 3 結婚を契機に退職し、以降は職業を持たない | 4 出産を契機に退職し、以降は職業を持たない |
| 5 はじめから職業を持たないほうがよい | 6 その他（具体的に： ） |

問9 あなたは、女性が仕事を続けていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるものをすべてに○】

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 家事の負担が軽減されること | 2 安心して子どもを預けられるなど、育児の負担が軽減されること |
| 3 介護支援サービスが充実するなど、介護の負担が軽減されること | 4 男女がともに日常的に家事・育児・介護を分担すること |
| 5 女性が働き続けることへの家族や周囲の理解が進むこと | 6 女性が働き続けることへの女性自身の意識が変わること |
| 7 長時間労働の改善などが進むこと | 8 短時間勤務制度や在宅勤務制度などを導入し、多様な働き方が選べること |
| 9 職場における育児・介護との両立支援などの制度が充実すること | 10 育児や介護による仕事への制約を理由とする、昇進などへの不利益がないこと |
| 11 その他（具体的に： ） | 12 特にない |

問 10 現状では管理職（意思決定を行う管理的部門や指導的地位）につく女性が少ない状況にあります。あなたは理由としてどのようなものがあると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- 1 女性自身が管理職につくことに消極的だから
- 2 女性は、勤続年数が短く、管理職になる前に退職するから
- 3 女性は、家庭における責任を多く担っているため、責任の重い仕事につきにくいから
- 4 女性は、能力的にみて管理職に向いていないから
- 5 女性は、管理職に必要とされる能力（知識や経験、判断力など）を高める機会が少ないから
- 6 会社や組織の中に昇進・昇格に対する男性優先の意識や、女性管理職に対する不安感があるから
- 7 その他（具体的に： _____）
- 8 わからない

問 11 あなたは今後どのような分野・立場で、女性の活躍が進むのがよいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 自治会・PTAなどのリーダー | 2 ボランティアグループ等のリーダー |
| 3 企業の管理職、労働組合の幹部 | 4 農林漁業団体などの役員 |
| 5 建設作業や運転業務に従事する者 | 6 弁護士・医師などの専門職 |
| 7 警察官や消防士 | 8 国の省庁・県庁・市町の役所等の公務員 |
| 9 国会・県議会・市町議会等の議員 | 10 企業・大学・研究所などの研究者 |
| 11 その他（具体的に： _____） | 12 特になし |

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス※）について

※ワーク・ライフ・バランス

男女がともに、人生の段階に応じて、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、さまざまな活動について、自らの希望に応じて多様な生き方を選択、実現できる状態のこと。

問 12 あなたは生活の中で、「仕事」「家庭生活」「個人の生活」で何を優先しますか。あなたの「希望」と「現状」に最も近いものをそれぞれお答えください。（「希望」「現状」それぞれに1つを選んで番号を記入）

	希望	現状
1 「仕事」を優先		
2 「家庭生活」を優先		
3 「個人の生活」を優先		
4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先		
5 「仕事」と「個人の生活」をともに優先		
6 「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先		
7 「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先		
8 わからない		

<問 12 の「希望」と「現状」の回答が異なる方におたずねします>

問 13 「現状」を「希望」に近づけることをさまたげている（ていた）のはどんなことですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 仕事が忙しくて時間がない | 2 家事や子育てで時間がない |
| 3 家族の介護や看護などで時間がない | 4 家族の理解や協力を得にくい |
| 5 職場の理解や支援が不足している | 6 隣近所の目や世間体が気になる |
| 7 男女の役割分担についての社会通念等 | 8 自分の能力に自信がない |
| 9 健康状態に不安がある | 10 適当な仕事がない |
| 11 就職に関する情報を得にくい | 12 地域活動に関する情報を得にくい |
| 13 自分に興味のある内容がない | 14 人間関係がわずらわしい |
| 15 何からはじめてよいかわからない | 16 その他（具体的に：_____） |

配偶者等からの暴力について

問 14 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（DV、配偶者・パートナー間での暴力）やデートDV（恋人からの暴力）について身近で見聞きしたことがありますか。【あてはまるもの 1 つだけに○】

- 1 身近にDVやデートDVを受けた当事者がいる
- 2 身近に当事者はいないが、DVやデートDVについてのうわさを耳にしたことがある
- 3 DVやデートDVがテレビや新聞、雑誌などで問題になっていることは知っている
- 4 DVやデートDVを見聞きしたことはない

問 15 あなたは、配偶者・パートナー、恋人からの暴力を受けたことがありますか。【あてはまるもの 1 つだけに○】

- 1 ある →問 16へ

<問 15 で「ある」と答えた方におたずねします>

問 16 あなたは、これまでに配偶者または交際相手（同様の関係にある方を含みます。）から受けたそのような行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。【あてはまるものすべてに○】

- 1 奈良県こども家庭相談センター（中央・高田）に相談した
 - 2 警察に連絡・相談した
 - 3 法務局・人権擁護委員に相談した
 - 4 市の行政機関に相談した
 - 5 民生委員児童委員または社会福祉協議会の相談窓口相談した
 - 6 民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど）に相談した
 - 7 医療関係者（医者・看護師など）に相談した
 - 8 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した
 - 9 家族や親戚、友人・知人に相談した
 - 10 その他（具体的に：
 - 11 どこ（誰）にも相談しなかった ⇒問 17 へ
- ⇒問 18 へ

<問 16 で「11 どこ（誰）にも相談しなかった」と答えた方におたずねします>

問 17 どこ（誰）にも相談しなかったのは、なぜですか。【あてはまるものすべてに○】

- 1 どこ（誰）に相談してよいのかわからなかったから
- 2 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 3 相談しても無駄と思ったから
- 4 相談したことがわかったと、仕返しをされるなどもっとひどい暴力を受けると思ったから
- 5 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
- 6 世間体が悪いと思ったから
- 7 他人を巻き込みたくなかったから
- 8 自分にも悪いところがあると思ったから
- 9 相談するほどのことではないと思ったから
- 10 その他（具体的に： _____）

<すべての方におたずねします>

問 18 あなたは、DV（ドメスティック・バイオレンス）に関して、次の相談場所があることを知っていますか。【知っているものすべてに○】

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 御所市人権センター | 2 御所市こども家庭相談センター |
| 3 奈良県こども家庭相談センター（中央・高田） | 4 奈良県女性センター |
| 5 女性の人権ホットライン | 6 DV 相談ナビ |
| 7 （社福）奈良いのちの電話協会 | 8 （特非）なら人権情報センター |
| 9 警察 | 10 すべて知らない |

問 19 次の 1～10 の性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）について、あなたが経験したものや見聞きしたものはありますか。【職場、学校、地域、家庭それぞれの場について、あてはまるものすべてに○】

	職場	学校	地域	家庭
1 性的なからかいの対象にしたり性的な冗談などを言う				
2 容姿、年齢、結婚のことなどを話題にする				
3 わざと身体に触れる				
4 裸や水着姿のポスターなどを貼る				
5 宴席などでお酌を強要する				
6 「男のくせに」「女のくせに」といった発言をする				
7 女性だけにコピーやお茶くみなどをさせる				
8 性的な内容の電話やメールをする				
9 立場を利用して性的関係を迫る				
10 男性だけに力仕事をさせる				

男女共同参画社会について

1 「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある	2 職場において、昇給、昇進、職種などで差別的な待遇がある
3 女性を邪魔者扱いしたり、女性の意見や行動を尊重しない	4 女性が社会進出できる環境が整っていない
5 配偶者や恋人から身体的・精神的な暴力（ドメスティック・バイオレンス）を受ける	6 職場や学校で性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）がある
7 アダルトビデオ、ポルノ雑誌など性を商品化する	8 いわゆる「援助交際」を含む売買春行為が横行する
9 女性の容姿を競うコンテストがある	10 痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける
11 その他（具体的： ）	12 特にない

	1 男性が 非常に優 遇されて いる	2 どちらか といえば 男性が優 遇されて いる	3 平等 である	4 どちらか といえば 女性が優 遇されて いる	5 女性が 非常に優 遇されて いる	6 わから ない
ア 家庭	1	2	3	4	5	6
イ 学校	1	2	3	4	5	6
ウ 職場	1	2	3	4	5	6
エ 地域活動の場	1	2	3	4	5	6
オ 法律や制度	1	2	3	4	5	6
カ 社会通念、風潮、しきたり	1	2	3	4	5	6
キ 政治や行政の場	1	2	3	4	5	6
ク 社会全般	1	2	3	4	5	6

1 そう思う	2 どちらかといえばそう思う
3 どちらともいえない	4 どちらかといえばそう思わない
5 そう思わない	

問 23 今後、男性が女性とともに家事や子育て、教育、介護、地域活動などに積極的に参加していくためには、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

1 男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める 2 企業中心という社会全体の仕組みを改める 3 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける 4 労働時間短縮や育児・介護休業制度を取得しやすくする 5 夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話しあう 6 家事などを男女で分担するようなしつけや育て方をする 7 女性が抱える不利益な問題に対する男性の関心を高める 8 男性の仕事中心の生き方、考え方を改める 9 男性が、家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす 10 夫が家事などをするに妻が協力する 11 妻が、夫に経済力や出世を求めない 12 その他（具体的に：	)
---	---

問 24 次のア～キの事柄について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。【ア～キそれぞれについて、あてはまるもの1つだけに○】

	1 よいと思う	2 どちらともいえない	3 よくないと思う
ア 男性の保育士が乳幼児の世話をする	1	2	3
イ 小・中学校などの出席簿が男子が先、女子が後の順になっている	1	2	3
ウ 女性が男性の家の生活習慣に従う	1	2	3
エ 男性が家族のために食事をつくる	1	2	3
オ 職場の上司が女性である	1	2	3
カ 男性が乳幼児の世話をする	1	2	3
キ コマーシャルやポスターなどで、商品と関係なく女性の水着姿などが用いられる	1	2	3

問 25 あなたは、子どもがどのように育ってほしいと思いますか。該当する子どもがいない場合でも、いると仮定してお答えください。【女の子と男の子それぞれについて、あてはまるもの3つまでに○】

	女の子の場合	男の子の場合
1 活発で行動的	1	1
2 おとなしい	2	2
3 たくましく頼りがいがある	3	3
4 愛きょうがあり、誰にでも好かれる	4	4
5 自分の考えを人前ではっきり言う	5	5
6 人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	6	6
7 先頭に立って人を引っ張っていく	7	7
8 素直でよく言うことを聞く	8	8
9 物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く	9	9
10 感性が豊か	10	10
11 礼儀作法を心得ている	11	11
12 家事を上手にできる	12	12
13 仕事を要領よくこなす	13	13
14 経済的・社会的な自立心	14	14
15 組織での他人との協調性	15	15

問 26 あなたは、子どもの学校教育はどこまで必要だと思いますか。該当するお子さんがいない場合でも、いると仮定して両方にお答えください。【女の子と男の子それぞれについて、あてはまるもの1つだけに○】

	女の子の場合	男の子の場合
1 義務教育終了まで	1	1
2 高等学校まで	2	2
3 高専・短大・専門学校・専修学校まで	3	3
4 大学まで	4	4
5 大学院まで	5	5

問 27 男女平等を進めるために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

1 古くからの悪しき習慣やしきたりを改める	2 女性が経済的に自立する
3 女性が社会活動や政治の面にも積極的に参加し、発言力を高める	4 女性が知識や技術を習得し、積極的に力をつけていく
5 学校教育や家庭教育で、男女平等教育を徹底する	6 家事・育児などが十分評価される
7 男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める	8 自治体や企業の重要な役職に積極的に女性を登用する
9 法律や制度の見直しを行い、女性に不利なものを改める	10 その他（具体的に： ）

問 28 あなたは、「男女共同参画社会」の実現に向けて、御所市は今後どのようなことに力をいれて取り組むべきだと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

1 生涯を通じた男女の性差に応じた健康対策	2 学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育・学習
3 配偶者等からの暴力防止の対策	4 セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント※防止の対策
5 雇用の機会や条件の男女格差を解消するための企業や事業主への働きかけ	6 行政職員や審議会委員など政策決定の場における女性の積極的な登用
7 女性の役員や管理職が増えるような民間企業や団体などへの働きかけ	8 女性の意識や能力を高める学習・研修
9 L G B T Q※等の性的少数者など、様々な性の理解を深める取組	10 男女共同参画を推進するN P O（民間非営利団体）や市民グループなどとの連携
11 男女共同参画に関する相談窓口の充実	12 地域や防災分野での女性リーダーの養成
13 男女共同参画の視点に立った地域防災の取組	14 子育てや介護を社会的に支援する施設・サービスの充実
15 男性が家事、育児、介護などの技能を高められるような講習会の実施や情報提供	16 その他（具体的に： ）
17 特になし	18 わからない

※パタニティ・ハラスメント…男性社員が育児休暇を取得する際に受けるいやがらせやいじめのことです。

※L G B T Q…「Lesbian（レズビアン）」、「Gay（ゲイ）」、「Bisexual（バイセクシュアル）」、「Transgender（トランスジェンダー）」、「Queer（クィア）／Questioning（クエスチョニング）」の頭文字を取って名付けられた、幅広いセクシュアリティ（性のあり方）を総称する言葉です。

問 29 現在は、結婚すると夫婦は同じ姓を名乗ることになっていますが、別々の姓を名乗るか、同じ姓を名乗るかを選択できるようにすることについて、あなたはどのように思いますか。【あてはまるもの1つだけに○】

1 賛成である
2 自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由に選べるようにしたほうがよい
3 夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である
4 わからない

あなたご自身について

問 30 あなたの性別はどちらですか。【あてはまるもの1つだけに○】

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えない |
|------|------|--------|

問 31 あなたは、現時点（令和 6 年 1 月）で何歳ですか。【あてはまるもの 1 つだけに○】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18～19 歳 | 2 20～29 歳 | 3 30～39 歳 |
| 4 40～49 歳 | 5 50～59 歳 | 6 60～69 歳 |
| 7 70～79 歳 | 8 80 歳以上 | |

問 32 あなたの同居の家族構成はどれにあたりますか。【あてはまるもの1つだけに○】

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 ひとり暮らし（同居の家族はいない） | 2 夫婦だけ |
| 3 2世代世帯（親と子ども） | 4 3世代世帯（親と子どもと孫） |
| 5 その他（ ） | |

問 33 あなたは結婚していますか。【あてはまるもの 1 つだけに○】

- | |
|---|
| <div><div>1 結婚している（事実婚を含む）</div><div>2 結婚していたことがある（死別、離別）</div><div>3 結婚していない</div></div> |
|---|

問 34 あなたやあなたの配偶者（それに相当する人を含む。）は仕事についていますか。【それぞれあてはまるもの1つだけに○】 （配偶者がいない方は、ご自身の欄だけご記入ください。）

あなたの職業	配偶者の職業
1 会社・団体などの役員	1 会社・団体などの役員
2 正規の社員・職員	2 正規の社員・職員
3 嘱託・派遣・契約社員	3 嘱託・派遣・契約社員
4 パート・アルバイト等非正規社員	4 パート・アルバイト等非正規社員
5 自営業・家族従業	5 自営業・家族従業
6 専業主婦・専業主夫（収入を得る仕事をしていない方）	6 専業主婦・専業主夫（収入を得る仕事をしていない方）
7 学生	7 学生
8 無職	8 無職
9 その他（具体的に：)	9 その他（具体的に：)

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。